

川でつながり、ひとを育む

第3回 竹・筏・夢プロジェクト ちくご川・竹筏レース

実施概要

2015年3月26日

筑後川-竹・筏・夢プロジェクト実行委員会

はじめに

日本社会の課題となっています少子高齢化と過密過疎化を乗り越え、環境と経済が両立する持続可能な地域社会とすることが望まれ、その実現は現世代の後世への責務でもあります。

自然環境は地域ごとに異なり多様で、自然の中から生まれた文化が日本社会を導いてきた原動力になっています。
筑後地域では、筑後川が田畑を潤し人々の命を支え、筑後川上流の日田では、筏が組まれ大川まで運ばれ、流域を結び、交通路ともなって、流域の人や物資そして文化が交流する役目も果たしていました。

2012年7月の集中豪雨により筑後川流域では、甚大な被害が出ました。山が荒れていることが被害を大きくした原因であると言われており、手入れの行き届かない山では、竹がはびこり荒れています。

竹は山の表層に根を張り土砂崩れになりやすく、定期的な伐採などの山の手入れが必要ですが、個人所有されている地域は行政も入りにくいため、手入れが遅れているのが現状です。

また、筑後川は流域一帯のみならず、導水によって、遠く福岡市の水道水の1/3をも潤す命の川で、永い時を経て悪化してきた水環境についても、水質改善していく必要があります。

これらの問題は、「発生型」として対策するのは、費用と時間と労力が多くかかりますが、小さな力で、効率良く未然に防ぐためには、「発見型」、さらには根本に戻って、「発掘型」で解決することで、小さな費用・時間・労力で対策が出来ます。

また、一個人の問題ではなく地域全体に影響する内容ですので、一人一人の小さな力をお借りし、結集して、大きな力にまとめ「考える・行動する地域」に変わっていくことで、行政と一体となった大きな改善を図ることが出来るようになると考えています。

「竹・筏・夢プロジェクト」では、筑後川の恵みを受けながら暮らしている流域の住民として、環境問題、防災、農業、観光、教育など、様々なことを考え、行動する一つのきっかけを作るために、流域の市町村、NPO、教育、福祉機関、企業、住民など、連携できるところから協力して頂くスタートとして、各地域で準備された竹を活用したプロジェクトを推進してまいります。

さらに、これらの活動を継続していくために、地域への貢献が出来るように仕事に結び付けられる活動とする方向で進んでまいります。

また、イベント自体は、一過性のイベントとしてではなく、地域でのつながりを大事にしていき、日々の活動・発展への動きとしていくことを目指して未来へ挑戦するものです。この挑戦の志を表すものとして、世界一の竹筏を造りギネス登録を目指します。

開催概要

◆開催スケジュール

2014年 11月 竹切り

2015年 5月16日(土)～17日(日)「第3回筑後川一竹筏レース」

◆主催

筑後川一竹・筏・夢プロジェクト実行委員会

◆後援(依頼中を含む)

久留米市、久留米商工会議所、久留米観光コンベンション国際交流協会、国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所
久留米市教育委員会、久留米大学経済社会研究所 筑後川プロジェクト、筑後川流域連携倶楽部、
一般社団法人北部九州河川利用協会(順不同・称略)

◆実施内容

1. 場所 筑後川 新合川橋～くるめウス～瀬ノ下(水天宮)・くるめウス周辺

時期 平成27年5月16・17日(土・日)

2. レースのコースについて

① 新合川橋～くるめウス～瀬ノ下(水天宮) 約12km(筏下り体験) 5月16日(土)

②くるめウス下河川敷 対岸までのレース(昨年実施の要領で) 5月17日(日)

3. その他

①竹筏レースに合わせて、様々なイベントを実施して、全体として盛り上げる。

②放置竹林の竹を切り出し筏の材料にするとともに、整備をする。

③竹チップ等をビジネスと成立させるための可能性をはかる。

4. 雨天時中止

①第一次中止判断は5月15日(金)10:00

②第二次中止判断は5月15日(金)18:00

③最終中止判断は5月16日(土)6:00

※参加者には電話・SNSを使って連絡

実施スケジュール

◆開催スケジュール

2014年 11月 竹切り

2015年 4月下旬～5月初旬 竹きり及び搬出

2015年 5月16日～17日 「第3回筑後川一竹筏レース」

<16日スケジュール案>

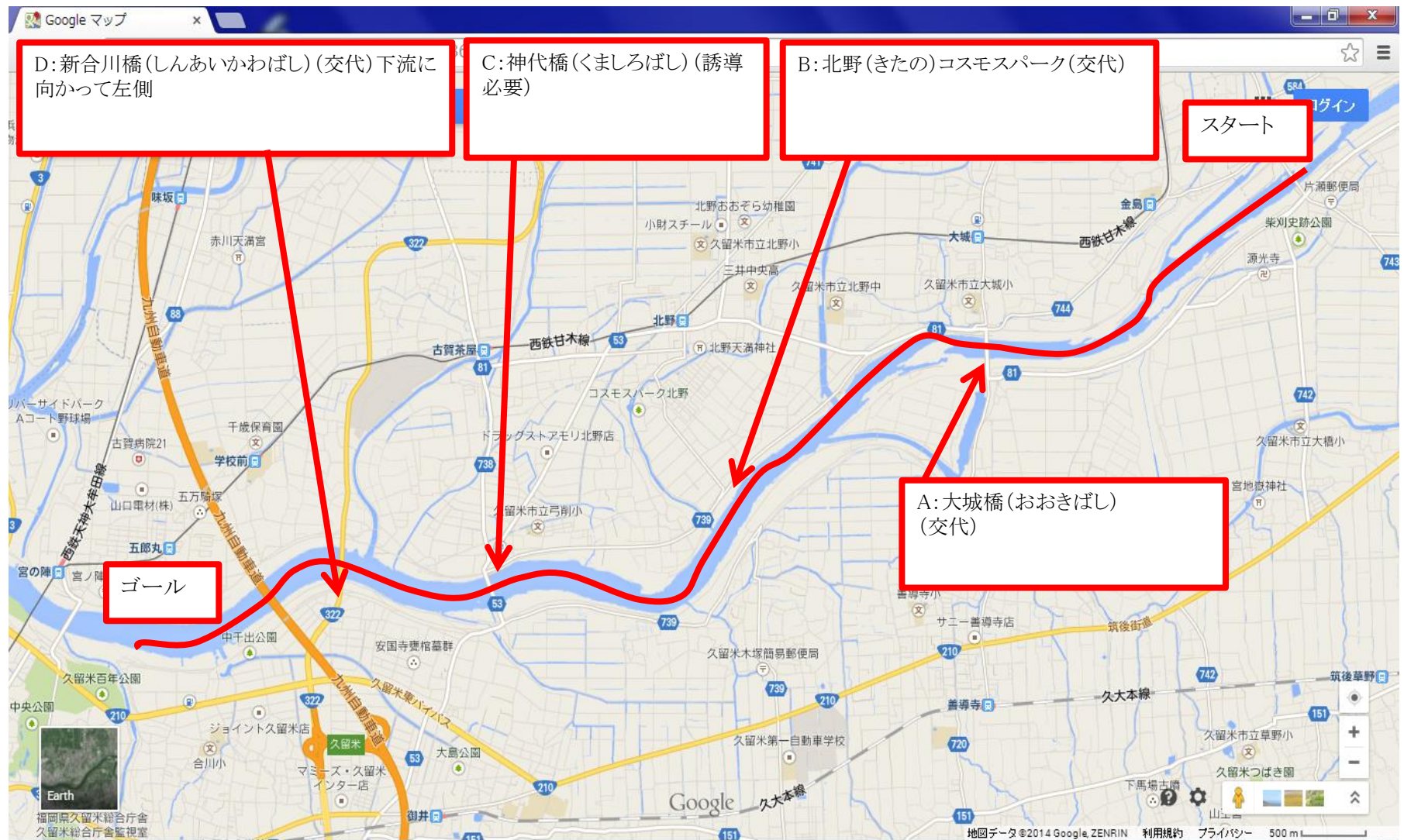
- 08:30 集合場所－新合川橋 前日、又は当日8:30までに竹を各チームで搬入
- 09:00 参加者集合・受付開始、大筏組み立て開始
- 09:30 主催者・来賓挨拶、競技説明、アルコール・熱中症など
注意事項説明後筏組み立て開始。
- 10:00 新合川橋 スタート <トイレ・駐車場なし>
↓ (2 km)
- 11:30 くるめウス 交代 <トイレ・駐車場あり>
↓ (1 km) 久留米大橋 通過
- 12:30 舟通し 到着 休憩または交代 <トイレ・駐車場あり>
13:30 舟通し 通過 再出発
- ↓ (2 km) 小森野橋 通過
- 15:00 久留米城跡 交代 <トイレ・駐車場あり>
↓ (2 km) 長門石橋 通過
- 16:30 水天宮 到着 <トイレ・駐車場あり>
竹いかだ体験乗船 (一般参加者もOK) 竹いかだ移動・保管
- 17:30 終了予定

<17日スケジュール案>

- 08:00 スタッフ集合 くるめウス
- 09:00 参加者受付 (筏用の竹・オール・縄などの材料は、こちらで用意しています)
※駐車場は、宮の陣橋下の河川敷などをご利用ください
- 09:30 主催者・来賓挨拶、競技説明、アルコール・熱中症など注意事項説明後筏組み立て開始。
- 10:30 レース・スタート (20チーム) ※昼食などの食事は、各自で空いた時間にお願しま
〔前半・後半で、各チーム4名、1往復で計測、各レースに5艇出場〕
- 15:30 レース終了予定
- 16:00 表彰式
筏組み直し
筏体験乗船
会場の片付け・清掃 (全員参加)
筏の竹を粉碎 (チップにする) して、再利用
(竹チップは持ち帰り出来ますので、希望者は袋を持参下さい)
- 17:00 終了予定

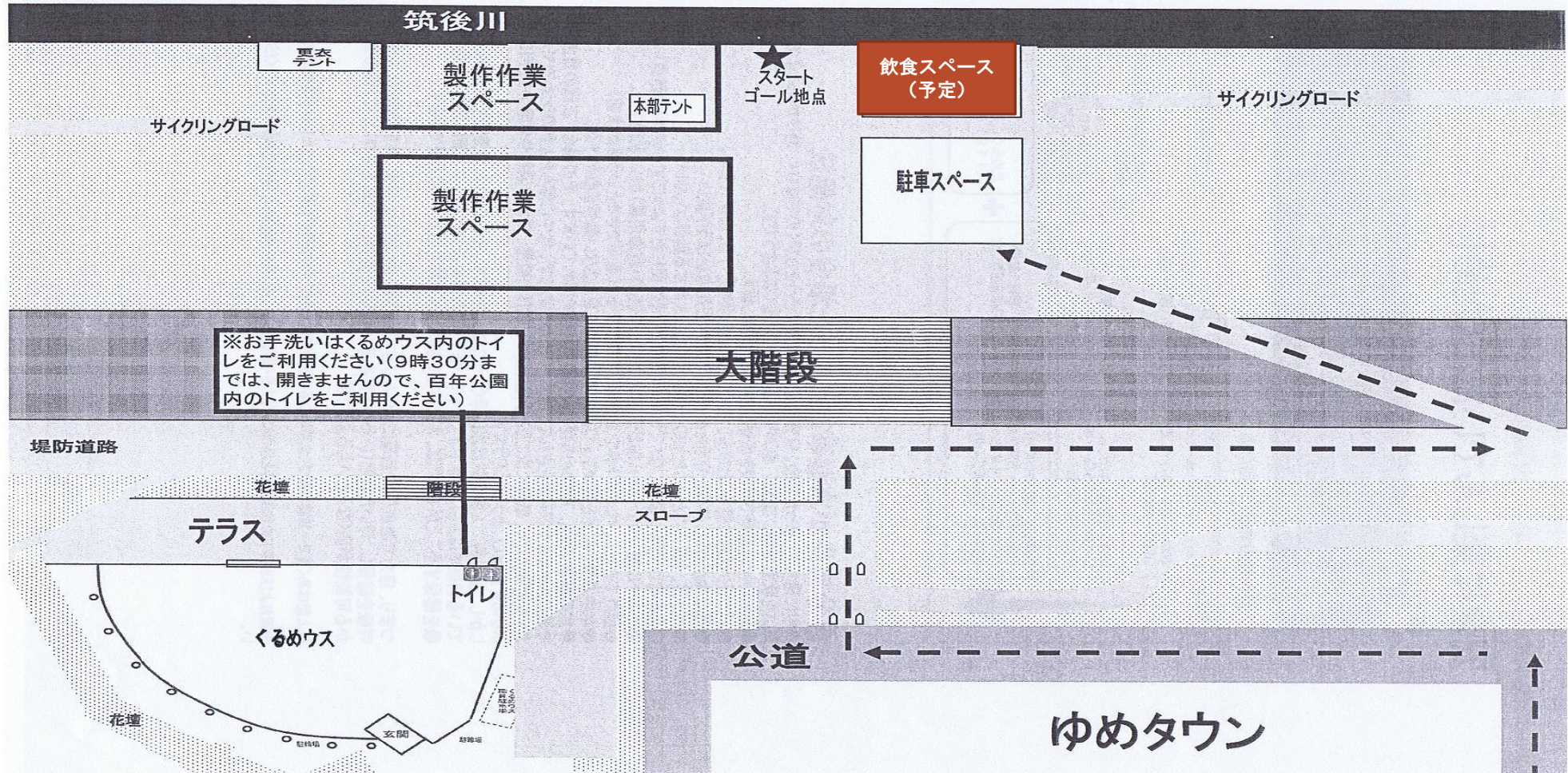
※スケジュールは昨年実施をベースに作成しています。

5月16日(土)実施会場



5月17日(日)会場図面

会場見取り図



5月17日(日)飲食ブース

※バーベキューコーナーを設置予定ですが、保健所への申請が必要となります。



制作物

場内タイトル看板(1800×900)



実施内容

協賛社名

筑後川新聞での協賛広告

筑後川新聞95号（6月刊行）で第3回の竹筏レースを報道し、協賛の広告を募ります。
【料金】告知面に準じて 1万円～



過去実績

2014年 第2回 開催風景

- ◆来場者数
- ◆出場チーム
- ◆協賛企業リスト
- ◆実施状況

9/13(土)筑後川大竹筏川下り



9/14(日)竹筏筑後川横断レース



会場内集客イベント

